

### いくやじんじや 生矢神社

まつられているのは大己貴命(大國主命)です。飯田、亀山、手柄、栗山の村の守り神です。神功皇后が朝鮮半島に兵隊を送った時に、麻生山から放った三本の矢の一つが落ちたところだといわれています。平清盛が広島県の厳島へ行き来た時に、神さまからお告げを受ける不思議な夢を見て、「生屋大明神」という名前になりました。



行った日



### いれいとう 慰霊塔

昭和31年(1956)10月に建てられました。もう二度と戦争をくり返さない、という誓いをこめて、剣をさかさまに突き立てた形をしています。



行った日

etc

### おおとしじんじや 大年神社(東延末)

延末の三つの町の守り神をまつっている神社です。まつられているのは大年大神や若田大神などです。延末の村の大きな農家だった三輪嘉右衛門によって、今の場所へ移されました。境内には、明治44年(1911)から昭和11年(1936)に、手柄村(今の手柄小学校区)の第9代村長をつとめた田中泰造をたたえる碑があります。



行った日



### かぶとやまじんじや 青山神社

天照皇大神などの神さまがまつられています。元禄14年(1701)9月、姫路城の殿さま本多政武(忠国)が、姫路城の裏鬼門を守るために、神社の土地八石を寄付して建てました。「元禄14年」(1701)と彫られた水盤があります。青山は、「播磨国風土記」の「青丘」のことだと考えられています。



行った日



### かめやまほんとし 亀山本徳寺

蓮如上人が開いたお寺です。亀山の「御坊さん」という名前で親しまれています。当時は英賀にありましたが、天正8年(1580)に羽柴秀吉が英賀を攻めた後に、秀吉から三百石のお寺の領地を寄付されて、天正10年(1582)に亀山に移されました。



行った日



## てがらちく 18 手柄地区

てがらちく中央公園にある慰霊塔に行っことはありますか?太平洋戦争で被災した全国の都市の犠牲者を追悼するためにつくられたものです。姫路は戦争でどんな被害を受けたのかについて調べてみましょう。



調べたこと、  
わかったことを  
書いてみよう!



- 遺跡・史跡
- 歴史上の名所
- 神社・仏閣
- 歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 祭りと伝統行事
- 美術品
- 伝説芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他



0m 500m 1km

### きゅうしかまこうせんあと 旧節磨港線跡

「節磨港線」とよばれていましたが、正式には播但線の一部でした。明治28年(1895)4月17日に開業し、亀山駅は明治30年(1897)12月1日に開業しました。この路線には、姫路駅と亀山駅、節磨駅、節磨港駅という駅がありました。昭和61年(1986)10月31日に廃線になりました。



行った日



### さんなし 三和寺

臨済宗妙心寺派のお寺です。薬師堂にまつられている薬師如来坐像と十一面観音坐像は恵心僧都源信がつくったと伝えられています。つくり方から見ると、鎌倉時代終わりごろにつくられたと思われます。延宝年間(1673~81)、綱干龍門寺の盤珪和尚の一番弟子の相什という僧が復興しました。



行った日



### てがらやま 手柄山

高さは約50mあります。三和山ともいいます。大永年間(1521~28)には、三輪法泉という人が手柄山に砦を建てました。江戸時代には、刀鍛冶が住んでいて、刀をつくらっていました。手柄山氏繁が有名です。「播磨國刀匠頭彰碑」があります。



行った日



### ともだじんじや 鞆田神社

安田の村の守り神です。まつられているのは、いちきしまりのと、むかしともだがわ、ほんらんとき、市杵島姫命です。昔、鞆田川が氾濫した時に、くわばららら、にんがま、なが、ごんたい、桑原村(西中島)から流れついた御神体をまつりしたといわれています。



行った日



### ひめじちゅうおうおろしりししょう 姫路中央卸売市場

昭和32年(1957)10月20日に、姫路市が全国で15番目の中央卸売市場として開きました。敷地の面積は5万8,400㎡あります。



行った日

etc